

市議会だよい

令和元年(2019年)11月

,第152号

### 市議会9月定例会から

#### もくじ CONTENTS

3月足例云の憱安 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
一般質問 3~	9
決議1	0
委員会の審査状況 ・・・・・・・・・・・ ]	1

| 議決結果一覧 ...... 12

コスモス畑(那賀川町古津)

編 集:議会だより編集委員会 発 行:阿南市議会 〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3 ☎0884-22-3399 FAX0884-22-9225 E-mail gikai@anan.i-tokushima.jp

## 9月定例会の概要

開きました。 9 月定例会は9月3日から2日までの22日間の会期で

案3件、条例の一部改正議案8件、補正予算議案8件、 審議しました。 計46件の市長提出議案と議員提出議案1件、請願1件を 決算認定議案19件、その他の議案3件、人事議案4件の 今議会では、専決処分の承認議案1件、 条例の制定議

修正可決、請願については、不採択と決定しました。 決、認定、適任と決定しました。また、議員提出議案は 、議決した議案の一覧については12~をご覧ください。) その結果、決算認定議案19件のうち18件を継続審査と 他の市長提出議案はいずれも原案のとおり承認、可

## 9月定例会日程 (会期22日間)

一般質問

3 日 (火)

開会

(会議録署名議員の指名、 会期の決定、 議案の上程

12 日 休 11 10 日 日 (水) 火) 議案質疑、 一般質問 一般質問

委員会付託、 議員提出議案提案理

由説明

建設委員会

総務委員会 文教厚生委員会

各常任委員長報告、質疑、 閉会 討論、採決、 追加議案

選任、人事議案提案理由説明、 調査及び審査 提案理由説明、決算審査特別委員会設置及び委員の 採決、 閉会中の継続

### ◆9月定例会において決算 審査特別委員会(委員2 人)を設置しました。

委 委 副委員長 委 員 長 員 員 福 住 谷 友 田 村 美樹夫 守 進 弘 栄

啓 忠 民 雄 吉 志

彦

田 光

田 勇

佐 坂 重 廣

委 委 委 委 委 委 委

一々木 志滿子

員

## ○個人質問(60分)7人

福 陶 谷 久 美樹夫 晃

井 坂 重 廣

本会議における質問の

○人権擁護委員

同意した人事議案

沢 福 幸

> 島 坂

雄 則

横

田

守

弘 彦

佐々 西尾

紀美 博幸

(深瀬町) (長生町)

原 牧

逸馬 務

(見能林町 (日開野町

> 制で、個人質問は抽選に 順序は、代表質問は輪番 より決定しています。

## 般質問を行った議員

○代表質問 (90分) 3人

村 (新生阿南) 栄

野

(自民創生会)

荒

谷

みどり

Щ (経政会) 正 光

平

# 一般質問ダイジェスト

## ◇阿南の未来

市長の政治姿勢

Q 少子高齢化が進行する ような阿南の未来をつくっ ような阿南の未来をつくっ

(A) 通じて、常に未来を見つめてきた。今後も、風を読み、めてきた。今後も、風を読み、めてきた。今後も、風を読み、めてきた。今後も、風を読み、めてきた。今後も、風を読み、めてきた。今後も、風を読み、とながら、阿南市に住んでよしながら、阿南市に住んでよいったと実感していただけるを確かな歩みへとつなげ、市を確かな歩みへとつなげ、市と会に立ち向かう「持続可能な未来都市、阿南」をつくったといる。

を守り未来を支える安心づくは、夢を育み、新しい未来をは、夢を育み、新しい未来をおしい未来を

り、そして暮らしの基礎として未来をつなぐまちづくりがて未来を記す子どもたちを育てる人づくり、安心して子育てができる暮らしの実現、育てができる暮らしの実現、有でができる暮らしの実現、有ができる暮らしの実現、大き生きとした長寿社会、全生き生きとした長寿社会、全たの人に優しいまち、そして、次害に強いまちの実現など、次害に強いまちの実現など、が害に強いまちの実現など、人ひとりが活躍できるまちづくりを進めていく。

米、常態化する財源不足、更本格的な人口減少社会の到

新時期を迎える公共施設の問題、多様化・複雑化する政策題、多様化・複雑化する政策 課題への対応など、かつてないが、その試練が待ち構えていいくためには、まちづくりの 主役である市民の皆様と共に 主役である市民の皆様と共に きえ、共に行動し、共に支え きえ、共に行動し、共に支え かち合う協働の精神がこれま で以上に重要となる。

描るぎのない信念と情熱を 持って、これからも創造と改 持って、これからも創造と改

### 財政

## >消費税率の引き上げ

A 10月からの消費税率の引 管子算において、地方消費税 を上げに伴う今年度の消費税増収分は、たちまち市町 村の歳入として反映されるも のではなく、一連の手続に一 ではなく、一連の手続に一

交付金の増収分は見込んでいたで付金の増収分は見込むこ税交付金の増収分を見込むこ税交付金のが、軽減税率制度のととなるが、軽減税率制度のけ込み需要、また、反動減のけ込み需要、また、反動減の影響等を見きわめる必要があることから、今後、国が策定する地方財政計画を参酌しながら、増収分を予算に反映しがら、増収分を予算に反映しがら、増収分を予算に反映しがら、増収分を予算に反映しがら、増収分を予算に反映し

## 防災対策

## ◇河川堤防の津波対策

状況は。
堤防の津波対策の進捗
堤防の津波対策の進捗

A 国は、平成3年度から那川の河口部において、堤防の 対策及び水門・樋門・陸間の を順次行い、浸水被害の軽減 を順次行い、浸水被害の軽減 に向けた対策を実施している。 水門・樋門・陸間は対策が完 水門・極門・陸間は対策が完 が完が完 が完が完

9月定例会で所信表明する岩浅市長

に当たる9・42キロメートル に当たる9・42キロメートル 川右岸の1・23キロメートル については、今年度は、黒津については、住吉町の0・8キロメートル、令和2年度には、住吉町の0・8キロメートルが完成 は、原ケ崎町と黒津地町戎野 は、原ケ崎町と黒津地町戎野 は、原ケ崎町と黒津地町戎野 し、全ての事業が完了する予しであると伺っている。

### 会議録の閲覧ができます

定例会での質問や答弁の内容を詳しく知りたい方は、次の方法 で閲覧できます。

①製本会議録を閲覧する方法

お近くの「公民館」、市内「図書館」に製本会議録を配本しています。

②インターネットで閲覧する方法

阿南市ホームページ http://www.city.anan.tokushima.jp/ から**阿南市議会→会議録検索**を選択すると閲覧することができます。

## ◇避難施設等 の整備

### 状況と完成後の活用方法は、 $\overline{\mathbf{Q}}$ |と工地地区命山の整備

あずまや、 末の完成を予定している。 等を設置する計画で、 使用可能なマンホールトイレ 避難用の坂路、 第1期工事を終え、10月より 波避難施設は、本年7月末で 供用開始する予定となってい 備蓄倉庫、 成工事に着手し、 造成工事である防災広場の造 照明灯などの施設整備を実 (仮称) 工地地区命山津 本年8月9日より、 富岡東部地区防災公園は 令和2年度末に完成、 あずまや、ソーラ ベンチと災害時に 避難スペースには 階段などの整 次年度には 今年度 最終

が発生した際にも、 区命山津波避難施設は720 場所として指定し、 の避難場所になる。 発生時における指定緊急避難 で、大規模災害による火災 450人、(仮称) 工地地、富岡東部地区防災公園は また、完成後の活用方法と 両施設は、 津波などの 特に、 収容人数 発災直後 富

畄

東部地区防災公園は、

被災

れる。

平時は、

市民の憩いの

まな役割を果たすものと思わ 興の拠点となるなど、さまざ 住宅の建設地として復旧・復 者の生活の場となる応急仮設

場としての利用はもとより、

認した上で、

また、



き続き早期完成を目指して取

り組んでいきたい。

地域住民の安心・安全な生活 防災意識の高揚を図るなど、

環境の整備の一つとして、引

### 選挙

### ◇投票率の向 E

だと考えるが見解は。 つながる対応の検討が必 Q 投票しやすい環境を整 備し、投票率の向上に

ことから、 力的に設定することができる 開設日、開設時間について弾 充など、 対応するための人員体制の拡 の確認作業及びトラブル等に 従事者等の確保、 間のシステム構築や投票事務 考えられるが、二重投票防 で必要とされる条件がある。 のため、本庁舎と増設投票所 考えられるが、二重投票防止日前投票所を増設することが 増設した期日前投票所は、 対応として、 投票率の向上につなが 適正な運用を行う上 今後の検討にお 投票所ごと 支所等へ期

種行事にも利用していただき 災活動を基本とした地域の各 防 ても考慮していきたい。 雨水対策

地域住民の防災訓練など、

地区の浸水被害対策に

那賀川北岸土地改良区と 上ナカレにおいて擁壁が 昨年度末に羽ノ浦町中庄 坂野用水の樋門の全 那賀川北岸堰の 台風の接近や大 対応していただ 用排水路を空

た場合には下流域の状況を確 くは大雨洪水警報が発表され 合とも協議し、大雨警報もし 阿南中央漁業協同組 羽ノ浦調整樋門 だき、大雨に備えていたとこ を注視するとともに、 用水の樋門を全開放していた 羽ノ浦町中庄地区の浸水被 浸水被害はなかった。

#### 潮 浦 町 中 庄 地 X

時を含めた市の対応は。 ついて、7月、8月の降雨 羽ノ浦町中庄上ナカレ

江幹線、 開を依頼し、 水口の閉塞や踏切横にある立 雨が心配される場合には、取 れる前でも、 た。現在では、警報が発表さ にし、大雨に備えることにし 取水口を閉め、 くは大雨洪水警報が発表され 協議した結果、大雨警報もし 設置され、周辺住民の浸水被 いている。 た場合には、 害の不安が高まったことを受 A

令和元年度末に完成予定の(仮称)工地地区命山津波避難施設

とにした。 して、浸水被害を軽減するこ 本年7月18日の集中豪雨

開放し、より早く湛水を排

除 ル

を従来より

20センチメート

那賀川北岸堰の取水口を閉塞 岸土地改良区に連絡を取り、 号関係では、事前に那賀川北 把握に努めた。8月の台風 回することにより浸水状況 し、踏切横の立江幹線、坂野 て山分地区及び高田地区を巡 には、羽ノ浦調整樋門の水位 あわ 10 0

#### 本会議の生中継をご覧いただけます

-ブルテレビにより本会議の開会 閉会の模様を生放送しています。

※時間は 午前10時から本会議終了まで ※チャンネルは 11chでご覧いただけます。

なお、放送や放送内容など詳しくは、議会事 務局へお問い合わせください。

り組んでいく。 得ながら、これまでなし得な 者の皆様の御理解と御協力を ある。今後においても、関係 つ一つ実施しているところで の御理解と御協力のもと、一 かった対策を、関係者の皆様 懸案であり、これまでできな 防災対策が講じられるよう取 かった市民協働での抜本的な 旧羽ノ浦町時代からの

#### Q イムスケジュールは。 |この問題についての今 後の対策と具体的な夕

の対策により、浸水被害の防 するなどの備えを行うととも を逐一、災害対策本部に報告 職員が現地に張りつき、警戒 現在は、大雨が起こるたびに な思いは十分受けとめている。 止に努めている。 全開及び調整樋門の開門など に、関係団体等とも協議を重 に当たるとともに、その状況 により、不安で御心配 取水口の閉塞や樋門の 域の皆様からの陳情等

水を阻害する構造物を迂回及 たことから、来年度には、流 及び用水路が2カ所確認され また、暗渠内の水路調査に 水路を横断する水道管

> を2カ所設置する予定である。 ター地下駐車場の柱に量水標 状況をいち早く察知できるよ ている。今年度内には、 び撤去する方向で準備を進め 羽ノ浦農村環境改善セン 浸水

## 地域活性化

### ◇首都圏等 の交流 の大学と

状況は。 の交流による地域活性化の Q | 武蔵野大学をはじめと する首都圏等の大学と

っている。 など、地域の活性化につなが との交流を深める機会になる ただいており、地域の行事に 農業生産への関心や加茂谷の 農業体験や民泊などを通して 都会では体験できないような 豊かな加茂谷地区で、ふだん まで、学生が加茂谷地区を訪 参加することで、住民の方々 自然や歴史、人情に触れてい れて活動を行っている。自然 本年も8月23日から9月12日 今年度で6年目を迎え、 一学の農業体験交流が始ま |平成26年度より武蔵野大

> 考える力を身につける場とし の方々との交流を通じた調査 地域での生活を経験し、地域 毎年1年生と3年生が約6週 える大正大学の地域実習では て生かされている。 や活動を行うことで、 また、今年度で4年目を迎 新野地区をはじめとする 地域を

るところである。 されていることを実感してい 践として、相乗効果がもたら 地域には新たな活力を呼び込 会づくりに寄与するとともに、 や交流にも努めていただくな や朝市で本市の特産品のPR む「地方と都市の共生」の実 ど、地域とつながる人材や機 も引き続き大学内のイベント 両大学においては、帰京後



### 保健福祉行 政

 $\Diamond$ 

阿

の診療科の充実>阿南医療センター

ンター

Q 阿南医療センターの産 婦人科、小児科の充実

強化を図ることはできない

A の医師確保に取り組まれてい 阿南医療センターも両診療科 医は全国的に不足しており、 |勤務環境の厳しさから、 産婦人科や小児科の勤務

協議し、 南市医師会及び本市の3者が 策定した阿南医療セ A徳島厚生連、 冏

今後のスケジュー

ルとし

くことを主要機能として ける中核的な役割を担ってい 供体制を堅持するとともに、 娩施設として、産科医療の提 医療センターは市内唯 ンターの基本計画では、 小児医療も、 県南部地域にお <u>・</u> の 阿

太正大学の地域実習(新野町廿枝地区の秋祭り)

科の充実・強化に取り組んで 科や小児科が充実すれば、阿南医療センターの産婦 もつながることから、 とともに、若者の定住促進に ンターに要望していきたい。 いただけるよう、阿南医療セ 心して出産、子育てができる 両診療 安

### マイナンバ の健康保険証利用 ーカー

Qマイナンバーカードの 取得促進策は。 者ごとの被保険者のカード た移行スケジュールや保険 健康保険証利用に向け

する仕組みとなっている。 はなく、ICチップの中の電 インで医療保険の資格確認を 子証明書を読み取ってオンラ ンバー自体を利用するもので 康保険証利用は、 マイナンバーカードの健 マイナ

計画としており、本市では、 端末やシステム等を整備する を行う予定である。 令和2年度中にシステム改修 イナンバーカードの読み取り おおむね全ての医療機関でマ 本格運用し、令和4年度中に 国では令和3年3月から

取得の促進に取り組むとして 時にリーフレットを同封する 険者証の更新時、 など、マイナンバーカードの 訪者に対する取得勧奨、被保 届などの手続のための窓口来 取得促進策として、資格移動 険者ごとの被保険者のカード また、国から公表された保 医療費通知などの発送 広報等での

## 保育行政

## ◇児童虐待防 ĬĖ

格を有する家庭相談員2名を と社会福祉士・保育士等の資 を有する児童相談専門員1名  $\overline{\mathsf{Q}}$ 現在、こども相談室に教 員・臨床心理士等の資格 本市の児童虐待防止に 関する職員体制は。

配置し、身近な場所で児童や

に努めている。 の解決や児童虐待の未然防止 どもに関するさまざまな問題 保護者を継続的に支援し、 子

期発見、早期対応に全力で取 聞き逃さないよう、虐待の早 どもたちの小さな救いの声を との連携をさらに強化し、子 県南部こども女性相談センタ な事件、事故が起きないよう、 っている児童虐待による悲惨 り組んでいく。 や阿南警察署、教育機関等 今後も、全国的に問題とな

## 土木行政

#### ◇道 路 I. 事の進 渉状 況

しは。 事の進捗状況と今後の見通 Q 佃町滝ノ下線の道路工 市道領家日開野線及び

に新たに約380メートルを 向に工事を進め、平成26年度 を供用開始し、その後、北方 うち、平成24年度までに大型 事業採択延長883メールの 家電量販店側の市道滝ノ下畭 Α から233メートルの区間 成17年度に事業着手し、 市道領家日開野線は、

> 率は、約8%である。 るが、事業費ベースでの進 スでの進捗率は、 供用開始している。延長ベー 約70%であ

> > 整備を進めているが、東日本 備総合交付金事業を活用して

大震災以降、この交付金は低

捗率は、約27%であるが、 等学校までの約92メートルの 21年度に事業着手し、 64%である。 業費ベースでの進捗率は、 している。延長ベースでの進 道は、平成30年度に一部完了 用開始し、阿南図書館前の歩 区間を完了、平成26年度に供 ら徳島県立富岡東中学校・高 択延長約360メートルのう 側の市道滝の下日開野線 市道佃町滝ノ下線は、 阿南市商工業振興センタ 事業採 平成 事 約

> が図れるよう努めていきた 両路線の早期完成・効果発現 画的かつ効率的に取り組み、 順位などを勘案しながら、 も、緊急性や他路線との優先 した状況下ではあるが、今後 率配当を推移している。こう

両路線とも国の社会資本整



## まちづくり

◇立地適

Ē 化 計

画

活を支える施設の誘致に関 Q しての具体的な取り組みは 集客力の高い、 都市機能誘導区域内に 住民生

組み等はない。 るが、立地適正化計画は、 域に必要であると認識してい あり、具体な企業誘致を推進 年後の将来を見据えた計画で ーケットは、 点で提示できる具体的な取り するものではないため、現時 い食料品等を扱うスーパーマ え、日常生活に欠かせな 高齢化社会の進展を見据 都市機能誘導区 20

都市機能誘導区域内にお

て、 ことから、そのための施策の 口密度を維持する必要がある における居住誘導区域内の人 は誘導するためには、 充実化に努めていきたい。 誘導施設を維持し、 また

直すことになっている。 価し、必要に応じて計画を見 状況をおおむね5年ごとに評 また、今後、各施策の進

計

## 公共施設の整備

#### ◇阿 地 利 **.**南共栄病院 用 0 跡

基本的な考えや活用方法は Q |阿南共栄病院の跡地利 用に関し、市としての

示し、調査研究を行うことと 用する方法を考えていただき れを受け、 たいとの申し入れがあり、こ に関して、市の方で有効活 ら阿南共栄病院の跡地利 先般、JA徳島厚生連か 基本的な考え方を

設や子育て支援施設及び支所 地の活用に関しては、学校施 わせて考えていくことを前 機能等のあり方について、あ 基本的な考え方として、 跡

とする。

民の方々と詳細を詰める。 る市道の取り扱いは、 替える。建設予定地の中を通 建設予定地として新たに建て 及び阿南市羽ノ浦地域交流セ 羽ノ浦小学校は、 と現在の学校敷地を合わせて ンターを取り除き、 具体的には、1点目として、 羽ノ浦支所 その跡地 地域住

地に整備することを検討す ども園として民間活力の導入 保育所を統合する形で認定こ るが、さくら保育所とくるみ 施設は、多少規模は大きくな 2点目として、子育て支援 阿南共栄病院の跡

所機能等を移転する。 所及び阿南市羽ノ浦地域交流 センターを複合施設として支 センターは、阿南市情報文化 として有効活用し、 るみ保育所は、学童保育施設 3点目として、 統合後のく 羽ノ浦支

な整備方針を決定していきた 区における公共施設の具体的 も大切にしながら、 するとともに、地元の御意見 て今後、調査研究を行い、J A徳島厚生連との協議を継続 以上を基本的な考え方とし 羽ノ浦地



#### ◇南部健康運 上競技場 動 公園

Q 備内容は。 ) 捗状況と完成時期、整

いると伺っている。 開催を見据えて整備を進めて 成時期は、 設備の整備を行っており、 トラックとフィールドや照明 ド兼運営棟が完成し、現在は され、平成30年度にはスタン っており、平成29年度に着工 ンピック・パラリンピックの Α 競技場は、 南部健康運動公園の陸上 東京2020オリ 県が整備を行 完

陸上競技場は、 定規模の

#### サッカーでは2面使用できる 投げでの使用に限らず、少年 フィールドは砲丸投げや円盤 どを備えたものになる。また 目の充実を図るため、 らに円滑な競技運営や競技種 地方大会が開催できる第3種 広さを確保し、天然芝で整備 定用機材や障害物競走設備な 公認競技場として整備し、さ 、写真判



## 農林業行政

## ◇森林経営管理制度への対応

Q 阿南市豊かな森林づく り基金の活用について

## 事業実施に向けての状況と

◇農福連携事業の支援

の活用を検討していく。 残りは基金として積み立てを 指す、とくしま南部地域森林 海陽町の1市4町で、 発などに取り組む資金として の協議会の負担金として充て くり基金の活用は、一部をこ 足した。阿南市豊かな森林づ 管理システム推進協議会が発 と森林環境の保全の両立を目 南部地域の林業の成長産業化 木材利用の促進、森林教育啓 し、来年度以降、 那賀町、 去る7月8日に、 美波町 人材育成や 徳島県 牟岐町 阿南市

向で森林を適切に経営管理し の集積を行い、どのような方 を開催し、森林所有者の意向 理についての意向調査票を送 内に対象者に対し、山林の管 う予定である。その後、 るとともに、一斉説明会を行 制度を周知するためのパンフ ていくか決定していく。 レットを森林所有者に送付す 月ごろまでに、森林経営管理 今後の事業予定として、 個別の地域説明会 年度 11

## 今後の予定は。

Q |農福連携事業について、 支援の状況と今後の予

の連携も検討しているとお聞 校と連携をしながら、雇用で の製作において、阿南支援学 を進めてきた団体が、竹紙等 そのほかにも、竹の有効活用 業経営体もでき、現在、障が きしている。 経営体も立ち上がりつつある。 年間を通じて雇用している農 い者の雇用を前提とした農業 農業分野では、 を野菜づくり等の作業で 障がい者

や意向などを踏まえ、 障がい者の就労に対する適性 援学校及び県、 関係機関連絡調整会議や拡大 就労訓練、就労支援に関し、 行っている。 の進路について調整、 どと連携し、就労情報の把握 進路相談等において、 福祉分野では、 市、 障がい者 事業所な 卒業後 阿南支

理することを含め、 報の提供ができるよう準備す ズ等と障がい者就労の基本的 条件等を農業経営体が十分整 今後も、農業経営体のニー 必要な情

◇学校教育と eスポ

携を図り、 助言、指導を進めるなど、 ることが重要であることから、 福祉関係機関等と連 支援に努めたい。 引

## 教育行政

#### えているのか。 Q 学校教育とeスポーツ の関係をどのように考

課題も幾つかあると認識して 権の問題など、クリアすべき けては、ゲームの暴力性や利 検討されているが、採用に向 るオリンピック・パラリンピ 2024年にパリで開催され 都道府県対抗eスポーツ大会 るもので、 戦をスポーツ競技として捉え ックの新種目としても採用が の開催が決定している。また、 大会の文化プログラムとして 茨城県で開催される国民体育 ビデオゲームを使った対 トロニックスポーツの略 eスポーツとは、 国内では、本年、 エレク

校では、 現在、 eスポーツ等の部活 高校・大学・専門学

> 慮しながら、電子機器の適切 S等における人権侵害等に配 最近問題視されている、ゲー 図られ、競技人口も低年齢化 でも、学校教育の中でeスポ たらず、現在のところ、本市 り組みを行っている例は見当 学校は、全国的に見ても、 究会が発足している。小・中 では、昨年度、eスポーツ研 ム障害などの健康被害やSN していくことが予想されるが ーツに取り組む予定はない。 本市の阿南工業高等専門学校 今後、 が行われている例もあり、 eスポーツの普及が 取

## ◇今後の教育 行政

61

合い言葉に自分だらだけでなく家様で 地域全体の白を守る機識で行動力を

骨校は、みんなで助いる津乃経」を

学校給食

阿南市立津乃峰小学校殿

表彰状

立てていきたい。

具体的な再編スケジュールを 学校関係者との協議を重ね、

な使用方法を指導していきた

#### ついての考えは。 Q | 今後の阿南の教育行政 と学校規模の適正化に

い。具体的な教育施策につい ら教育行政を進めていきた 軟に対処していく流行の部分 えて軌道修正を図りながら柔 部分と、社会変化を機敏に捉 して変えてはならない不易の()のように変化しても、決 を慎重かつ的確に判断しなが A 教育において、 社会がど

> り行政とならないよう留 りながら、縦割り行政・輪切 を分け合い、緊密な連携を図

意

し、さらには、各学校との連 特に教職員との連携や情

ては、

教育委員会各課が役割



アンケートの結果に加え、来

校再編・統合に関する保護者 現に向け、7月に実施した学 ている。

適正な学校規模の実

要課題であると重く受けとめ については、教育委員会の重 に力を注いでいく。

学校規模の適正化を図る点

定めていく。

その後、

地域や

で、再編・統合の基本方針を 長寿命化計画等を踏まえた上 年度に策定予定の学校施設の

本会議で津乃峰小学校が内閣総理大臣賞を受賞したことを報告する稲村教育長

### ◇学校給食費 化 の公会

よってこれを表彰します 功績は紙に顕著であります 育しな地場該方向七十五大

命和元年 九月一日

2月日日日安倍晋三

対応は。 について、国からガイドラ する公会計化等の推進学校給食費の徴収に関 インが示されたが、本市の

いる。 各学校及び各幼稚園が担って ているが、給食費の徴収は、 業特別会計で会計処理を行っ A である阿南市学校給食事 本市の給食費は、公会計 ガイドラインで教員の

> いる。 うなど、 校が連携しながら納付交渉を る滞納者への対応は、 る保護者には、市の担当者が 行っており、滞納が続いてい 負担が大きいと指摘されて 家庭を訪問し、納付交渉を行 滞納の解消に努めて 市と学

には、 理業務の全てを市が担うため 整備が必要となるので、 なシステムの導入など、体制 れたが、給食費の徴収及び管 していきたい。 の状況も参考にしながら検討 今回、 担当職員の増員や新た ガイドラインが示さ 他市

## 消防行政

#### ◇南出版 張 所の 高台 移転

Q る必要があるのではないか。 で浸水しない区域へ移転す | 大規模地震に対応する ため、南出張所を津波

規模な改修か建て替えを協議 総合管理計画においても、 しなければならない時期が 過し、阿南市公共施設等 南出張所は、 築37年が経 大

また、 消防本部の大規模地

を進める上での要であり、

報交換を重ねる点が教育行政

でお問い合わせください。

| 3 | 3 | 9 | 9

詳しくは、

議会事務局ま

採決・閉会



あることから、現在の場所で 動し、本部からの指示を受け 襲来に備えて車両を高台に移 の建て替えは考えにくいと思 張所機能が失われる可能性が ており、津波襲来時には、出 て災害対応を行うこととなっ 震時の対応計画では、 津波

他の地区へ出動できる道路に 影響を受けない高台であり、 であると考えている。 重に計画を立てることが必要 定も重要となることから、慎 安を抱かないような場所の選 また、橘地区住民の方々が不 面していることが条件となる。 移転を考えるには、津波の

署が1048件で全体の ている。 での救急出動件数は、本 本年1月から8月末ま

12月定例会の予定

中心にバランスがとれた 約5分短縮されたことか るとバランスがとれてい %となっており、管轄人 所が490件で全体の22 件で全体の31%、南出張 47%、西出張所が691 着までの活動時間が、南 により、出動から病院到 阿南医療センターの開院 ると考えている。また、 口に対する出動割合で見 出張所で約2分、本署で 阿南医療センターを

委員会 委員会

委員会 委員会

## ◇消防体制 の構築

所 [Q]えているのか。 、の配置について、どう考 富岡出張所、 |効率的な消防体制を構 築するための南出張 川北地区

果物が提出されることになっ り、予定では9月末までに成 検討業務を業者に委託してお 阿南市消防署(出張所)配置 な消防体制を実現するために、 配置計画として、効果的 消防署、出張所の 況にある。

A

現在、

いる。 配置になっていると考えて

討や協議を行っていきた 務委託の結果を参考に、 から、出張所の配置は、 力の低下が考えられること 員が分散されることで消防 やすこととなれば、 運用し、おおむね人口2万 台数となっており、これ以 上ふやすことはできない状 人ごとに1台を基準とする 救急車は、現在、 仮に出張所をふ 4 台を 消防職 検 業

## 議場内の傍聴席

7 19 日

岐阜県中津川市議会議員

1 人

「小中一貫教育について」

察を積極的に受け入れています。

全国の議会関係者からの行政視

行政視察受入状況

7 月 23 日

熊本県合志市議会議員

13 人

「阿南市とのパートナーシップ

7 月 24 日

連携協定について」

### 本会議・委員会は公開しています

一般質問 一般質問 一般質問

議会開会中は、本会議や委員会をどなたでも傍聴することが できます。傍聴を希望される方は、市役所3階の傍聴受付にて、 住所・氏名等を記入し、傍聴席に座って傍聴していただきます。 傍聴席の定員は、本会議が44人、委員会は10人となっています。 皆様の傍聴を心よりお待ちしております。



行政視察のようす

組合議会議員 益城、嘉島、 西原環境衛生施 12 人

「エコパーク阿南 設

### 9 月 25 日 いて」 広島県熊野町議会議員 「津乃峰小学校の防災教育に

決議とは、議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、ある いは議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のことです。

決議の内容は、地方公共団体の公益に関する限り広範な問題も可能で、政治

的効果をねらった事実行為的な意思を表明するもののほか、法的効果を伴うものがあります。

今議会で可決された決議の内容は次のとおりです。

#### 羽ノ浦町山分地区の浸水被害に対する抜本的解決を求める決議

標件について、その解決を図るために阿南市行政は当該地区住民の方が現に不安を抱えていることに 対して真摯に向き合い、市政を執行するにあたっては住民に寄り添い、且つ法令遵守、国民主権、民事 それぞれの権利、同時に羽ノ浦町のみならずその下流域の那賀川町の対策についても十分考慮しなけれ ばならない。

ついては、下記に示す通り主体的にハード・ソフト両面からの取り組みを進め、抜本的な解決を図る よう強く求める。

記

- 1 既設排水路における障害物の除去及び改修等、必要な排水路の整備を進めること
- 2 那賀川北岸用水に治水機能を持たせることや、羽ノ浦調整樋門の操作に関して、関係機関、関係団 体、羽ノ浦町及び那賀川町の関係住民と共に、市が中心となり、これまでに成しえなかった市民協働 での抜本的な防災対策を講ずること
- 3 当該案件をひとつの事例として、阿南市内各所における防災上のリスクに対しても、一つひとつ市 が主体性を持ってハード・ソフト両面からの市民恊働による防災対策を講ずること 以上、決議する。

令和元年9月24日 徳島県阿南市議会

#### 本会議の録画映像をスマートフォン等でご覧いただけます

阿南市議会では議会改革の一環として、開かれた議会の推進を目指し、令和元年6月定例会以降の本 会議の録画映像の配信を開始しました。録画映像は阿南市議会のホームページもしくはQRコードより スマートフォン、タブレット端末でもご覧いただけます。

#### 阿南市議会ホームページ

http://www.city.anan.tokushima.jp/gikai/



阿南市議会

ません

も読んでみるのもいいか

Ġ

本と一緒に「議会だより」

読書の秋ですから、

んでみ

Q検索

意見、 議会だよりその他、 ご感想をお聞かせください 様

議会だより編集委員会

とても綺麗で隠れた名勝だと思量も多く、紅葉とのバランスがす。加茂谷にある午尾の滝は水 かがでしょうか で回 川源流の高の瀬峡などが 見ごろを迎えています。 で紅葉狩りを楽しんでみ たりとした雰囲気で紅葉 寺や庭園等で観る紅葉も格 遠くに出掛けるよりも近く 復させることができます 県内でも剣山山系 日頃の疲れを自然の あずまやもあり、 京都など り寒さを感じ が楽 有名 紅葉 7 は ゆ

で









# 委員会の審査状況

以下審査の過程で出された主な質疑・意見等の内容を報告します。 各常任委員会では、付託された議案等の審査を行いました。

### 設 委 会

市長提出議案7件を審査

である。 ドライドを目的としているこ 円は、現在、阿南駅東口に設 バス専用駐車場は、パークアン の説明があった。 置している1100平方メー 地購入費5781万5000 るための工事費1600万円 日野台4号線の法面を補修す の委託料500万円と市道春 新設改良費2100万円は、 て質疑があり、 1万5000円の内容につい 画総務費の土地購入費578 事業費2100万円、 車場を購入するものであると 市道椿泊線等の測量設計業務 る道路橋りょう新設改良費の 分では、土木費に計上してい ◇一般会計補正予算の関係部 ルの借地の高速バス専用駐 都市計画総務費の土 道路橋りょう また、 都市計

> てはどうかとの意見があった。 推移を見ながら、有効活用し とは理解できるが、 利用率の

## 市長提出議案2件を審査

定であるとの説明があった。 のハザードマップが完成する予 の13カ所を含めると、約半分 既に作成済みのため、 520カ所は26年度と29年度に カ所のため池があり、そのう するものである。市内には8 事業交付金を活用し、 農業水路等長寿命化防災減災 作成する計画策定委託料で、 ている農業用施設新設維持費 分で、農林水産業費に計上し カ所のため池ハザードマップを について質疑があり、 1578万4000円の内容 ◇ 一般会計補正予算の関係部 00%の補助を受けて作成 市 内 13 今年度 国から

### 出議案1件、 ◇議員提出議案の 市長提出議案11件、議員提 請願1件を審査

文教厚生委員会

はつ

である決議文の修正にも賛同 のはあり得るのかとの意見 あった。その後、 議文であるとの意見があった。 ほぼ変わりはなく、 できるとの意見、さらに、修 出したが、修正案の提案理由 いくという趣旨で決議文を提 また、抜本的な解決を求めて 案もなく、抜本的解決という せき止めている擁壁について提 修正案の提出について説明が 議文が望ましいとのことで、 ることや出来るだけ簡潔な決 性がないと思われる箇所があ 審査では、決議文の中に必要 抜本的解決を求める決議」の 正案の要望する項目は原案と 山分地区の浸水被害に対する 水の流れを 「羽ノ浦」 簡潔な決

本請願は、

争点が十分読み取

この浸水被害の問題を解決す 事に起因する浸水被害の防止 支店裏側隣地)の擁壁設置工 番地1(阿南信用金庫羽ノ浦 るには、 に関する請願」の審 ◇「羽ノ浦町中庄上ナカレ22 現況を根底から見直 査では、

パーソナルな情報配信を確

したいとの説明があった。

との連携により、

より的確で、

地上デジタル放送波と通信網

ことで、 択すべきとの意見、さらに、 ものであるとのことから、 てほしいという思いが詰まった 名は何とか浸水、冠水を止め く署名を行っている。この署 に対する対応はできないとの 民と民の問題であり、 な対応、 との意見、 ていくとのことから、不採択 組みを執行していくことで浸 し、抜本的な解決を図る取り 水被害の軽減、解消が図られ 住民の声を上げるべ 適切な説明がなく、 また、行政の適切 所有者 が必要とのことから、 判断できないところがある。 きりと示したものでなければ いろんな材料や判断する時間 れない文章になっており、 査との意見があった。



## 委

市長提出議案7件を審査

区とした、災害時停電でも途那賀川中学校周辺をモデル地 度は避難場所が限定されてい 証実験に向けたデモ事業の て質疑があり、行政・地域・ 8万9000円の内容につい システム実証実験委託料10 る防災費の先進的防災・防 分では、消防費に計上してい 務省等による公募にも提案し ものである。来年度には、総 絶しない通信網の整備を図る る那賀川地区の沿岸部におい 施に係る業務委託料で、 した検討委員会の設置と、 大学・企業等の産官学が連携 ◇一般会計補正予算の関 阿南市科学センター及び 今年 実 実

#### 9月定例会議決結果一覧

(承認議案)		
承認第1号	包括遺贈の放棄に係る専決処分の承認について	(原案承認)
(条例議案)		
第1号議案	阿南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	(原案可決)
第2号議案	阿南市地域医療充実対策基金条例の制定について	(原案可決)
第3号議案	阿南市公共下水道事業の利益及び資本剰余金の処分等に関する条例の制定について	(原案可決)
第4号議案	阿南市印鑑条例の一部改正について	(原案可決)
第5号議案	災害による市税の減免に関する条例の一部改正について	(原案可決)
第6号議案	阿南市B&G海洋センター条例の一部改正について	(原案可決)
第7号議案	阿南市青少年健全育成センター設置条例の一部改正について	(原案可決)
第8号議案	阿南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	(原案可決)
第9号議案	阿南市公共下水道条例の一部改正について	(原案可決)
第10号議案	阿南市水道事業条例の一部改正について	(原案可決)
第11号議案	阿南市消防手数料条例の一部改正について	(原案可決)
(補正予算議案		(冰米引八)
第12号議案	・7 令和元年度阿南市一般会計補正予算 (第2号) について	(原案可決)
第13号議案	令和元年度阿南市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	(原案可決)
第14号議案	令和元年度阿南市国民健康体験事業特別会計補正予算(第2号)について	(原案可決)
第15号議案	令和元年度阿南市加及谷診療所事業特別会計補正予算(第1号)について	(原案可決)
第16号議案	令和元年度阿南市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について 令和元年度阿南市学校給食事業特別会計補正予算(第1号)について	(原案可決)
第17号議案	1 110 = 1 2 31 7114 1 4 12 1114 1114 1114 1114 1114 1	(原案可決)
第18号議案	令和元年度阿南市羽ノ浦農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	(原案可決)
第19号議案	令和元年度阿南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	(原案可決)
(決算認定議案	•	(历安敦宁)
第20号議案	平成30年度阿南市水道事業会計決算の認定について	(原案認定)
第24号議案	平成30年度阿南市一般会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第25号議案	平成30年度阿南市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第26号議案	平成30年度阿南市加茂谷診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第27号議案	平成30年度阿南市伊島診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第28号議案	平成30年度阿南市加茂谷財産区運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第29号議案	平成30年度阿南市伊島財産区運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第30号議案	平成30年度阿南市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第31号議案	平成30年度阿南市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第32号議案	平成30年度阿南市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第33号議案	平成30年度阿南市伊島地区生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第34号議案	平成30年度阿南市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第35号議案	平成30年度阿南市奨学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第36号議案	平成30年度阿南市春日野地域下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第37号議案	平成30年度阿南市羽ノ浦農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第38号議案	平成30年度阿南市豊香野地区生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第39号議案	平成30年度阿南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第40号議案	平成30年度阿南市西春日野生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
第41号議案	平成30年度阿南市夜間休日診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について	(継続審査)
(その他の議案		(F
第21号議案	市道の路線の認定について	(原案可決)
第22号議案	公営住宅春日野団地5号棟建設工事のうち建築工事の請負契約の締結について	(原案可決)
第23号議案	動産の買入れについて	(原案可決)
(人事議案)		
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	(適任)
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について	(適任)
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について	(適任)
諮問第4号	人権擁護委員の候補者の推薦について	(適 任)
(議員提出議案		(147
議第1号	羽ノ浦町山分地区の浸水被害に対する抜本的解決を求める決議	(修正可決)
(請願)	The same of the sa	
請願第3号	羽ノ浦町中庄上ナカレ22番地1(阿南信用金庫羽ノ浦支店裏側隣地)の擁壁設	(不採択)
	置工事に起因する浸水被害の防止に関する請願	